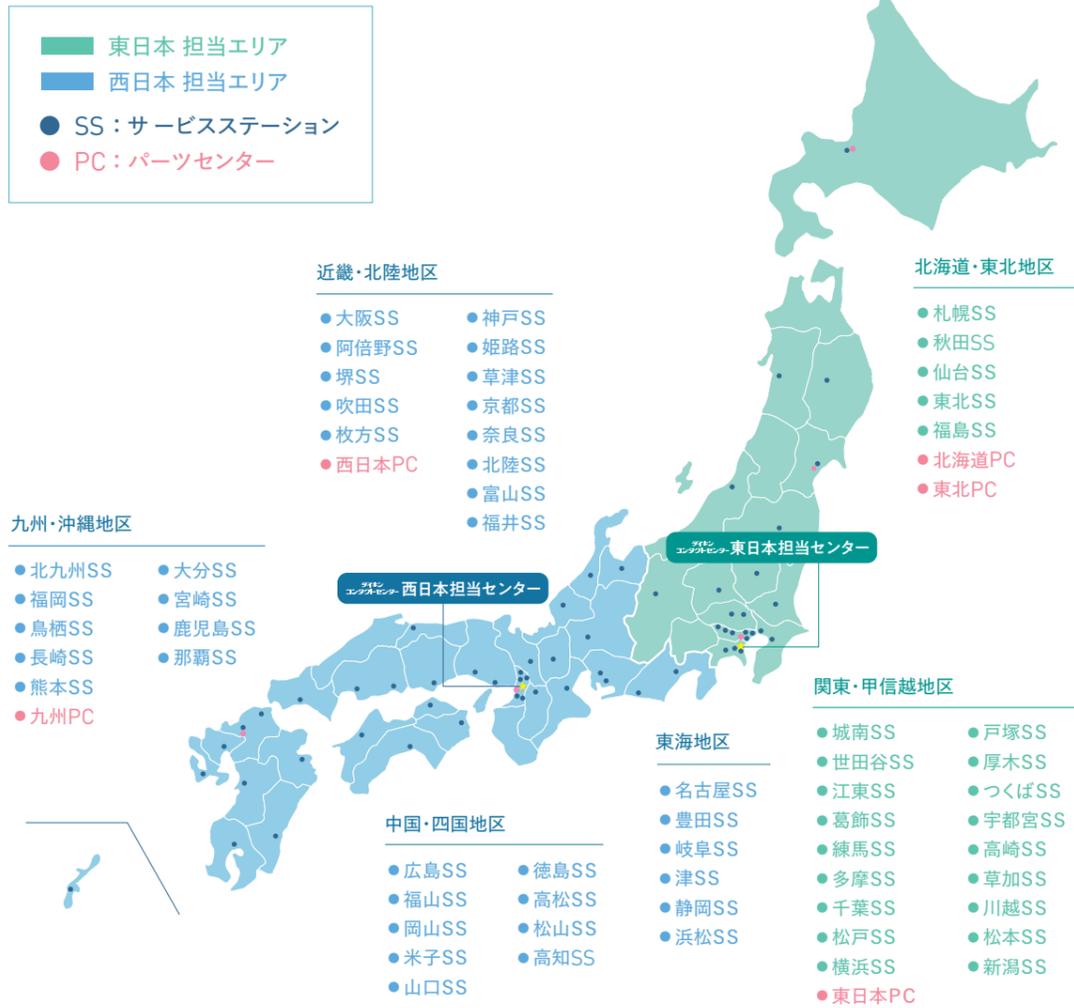


ダイキン工業国内サービスネットワーク

S.S./サービスステーション



ずっと見守り、つながり続ける
遠隔監視サービス



DAIKIN
AIRNET SERVICE
SYSTEM

他にも、さまざまなメンテナンスサービスをご用意しております



ダイキンの空調メンテナンスサービス

WEBサイトはこちら

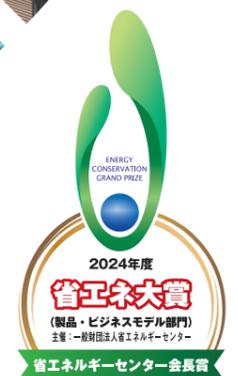
<https://www.daikincc.com/fcs/>

ダイキンメンテナンス

検索



お客様に合わせた
最適なソリューションを
ご提案いたします



受賞対象
空調遠隔監視と先回り熱負荷予測による省エネ
「エアネットサービスシステム」

お客様の快適のため、止まらない空調をめざして。

「お客様の快適な空間を、どんな時でも守り続けたい」
そんな思いから生まれたエアネットサービスシステムは、
30年以上積み重ねてきたIoT技術で、お客様の空調管理をサポート。

突発的な空調機の故障により、快適空間が維持できず
作業効率が低下するなどの悩みを解決します。

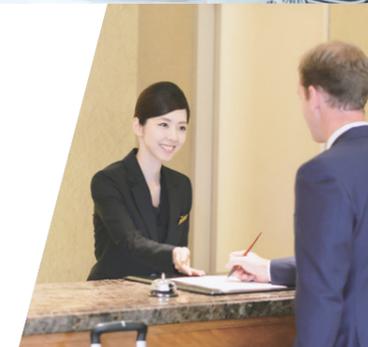
地球温暖化や気候変動といった、さまざまな環境変化の中でも
私たちの暮らしが、より快適になるよう
ダイキンはこれからも進化し続けます。



故障予知

遠隔サポート

自動省エネ



さまざまなお客様のニーズにお応えします

詳しくは
WEBサイトを
ご覧ください▶



病院・宿泊施設・店舗



運営における 故障リスクを軽減

施設の安定した運営には、突発的な故障
リスクへの備えが重要。空調機の故障を予知
し、トラブルを未然に防ぎます。

オフィス・学校



集中力を途切れさせない 快適空間をサポート

業務や学習のモチベーションを上げるに
は快適な空間を維持することが重要。シー
ズン前の遠隔点検により、突発的な故障を
軽減します。

工場・データセンター



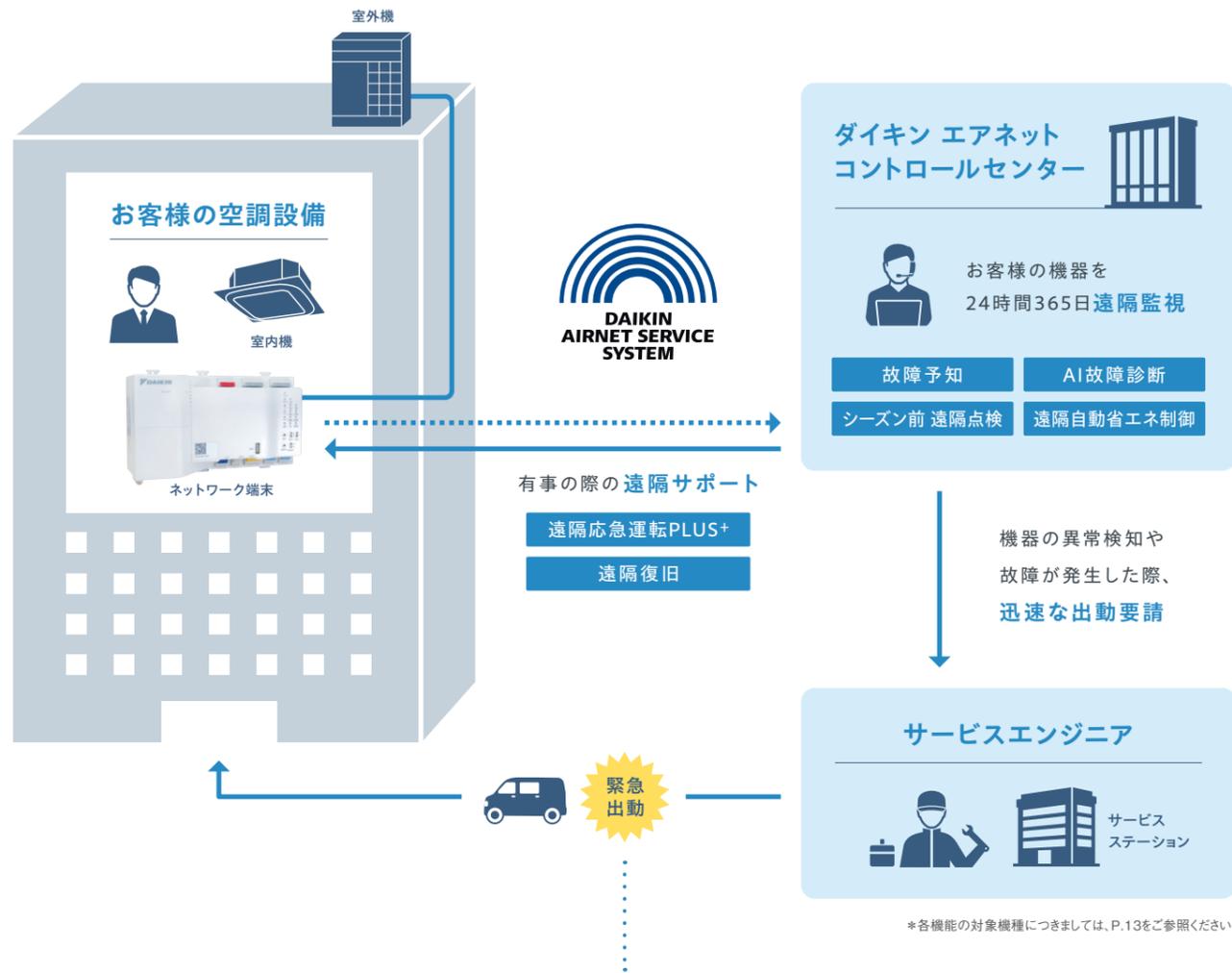
サーバールームなど 重要な空間を守る

サーバールームなどは、室内を適正温度に
保つことが大切。遠隔応急運転や遠隔復旧
など安心のサービスで、空調機の停止期間
を短縮し、大切な空間を守ります。

お客様の空調機を24時間365日見守る 遠隔監視サービス。

お客様の空調機とダイキンがクラウドでつながり、快適・安心をご提供。

空調機の運転状態を24時間365日遠隔監視し、有事の際の遠隔応急運転やメンテナンス、法定点検の対応まで、多岐に渡る空調管理業務をサポートします。



もしものトラブル時の緊急出動

突発的な故障が起こり、遠隔対応での復旧ができなかった場合も、サービスエンジニアが迅速に現地に駆けつけて、修理を行います。遠隔対応と緊急出動、ダブルのサポートで、もしもの時も安心です。

24時間365日体制で迅速な対応が可能

*一部地域および機種においては対応が困難な場合があります。詳細はお問い合わせください。

AI故障診断で故障内容を事前に把握

故障30分前の運転データ解析を行い、故障している部品を特定した上で出動。より早い修理対応が可能です。



空調トラブルに対応する3つのポイント

1 故障を未然に防ぐ ▶P.5-6

故障予知やシーズン前の遠隔点検により、最適なメンテナンスを実施。突発的な故障を未然に防ぎ、急な修理費用なども抑えることができます。



故障予知



シーズン前 遠隔点検

2 有事の際も空調機を止めない ▶P.7-8

急に空調機が止まってしまっても、遠隔から応急運転の設定や復旧ができるため、空調機の停止期間を最小限に抑えることができます。



遠隔応急運転PLUS+



遠隔復旧

3 万が一の故障時も素早い復旧 ▶P.3

24時間365日体制でサービスエンジニアが待機。もしもの故障の際も、サービスエンジニアが緊急出動し、迅速に修理を行います。

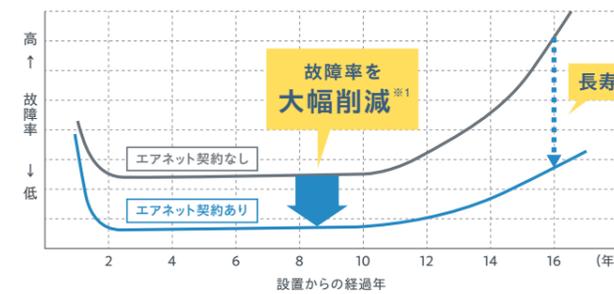


AI故障診断

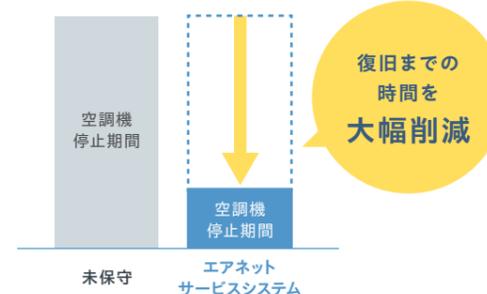


緊急出動

■故障率の比較



■空調機停止期間の比較



※1. エアネット契約先の故障率は監視対象の業務用マルチエアコン室外機2015年度修理実績から算出。エアネット契約なし物件の故障率は業務用マルチエアコンの未保守先の2015年度修理件数および稼働台数より試算。エアネット契約先の故障率は弊社が推奨する定期的なメンテナンスおよびオーバーホールを実施した物件を含みます。

省エネをサポート 省エネ機能を搭載し、運用改善もサポート ▶P.9

空調機を遠隔から自動チューニングし、省エネ性と快適性の両立を実現。また、データの見える化や、省エネシミュレーションにより、お客様の空調運用改善をサポートします。



遠隔自動省エネ制御



運用改善のご提案

	未保守	従来型の保守サービス(遠隔監視なし)	エアネットサービスシステム(遠隔監視)
保守形態	事後保全 故障ごとの訪問修理	予約保全 現地点検	予知保全 24時間オンライン監視+現地点検
出動体制 ^{※2}	受付後、翌日以降で順次対応 (対応は営業時間内になります)	AM受付…当日対応 PM受付…翌日対応	異常発報後、迅速な対応
サービス受付体制	営業時間内 フリーダイヤルによる一般受付	保守専用 フリーダイヤルにて優先対応	保守専用 フリーダイヤルにて優先対応

※2. 一部地域および機種においては対応が困難な場合があります。詳細はお問い合わせください。

オンライン診断で空調機の故障や
トラブルを未然に防ぎます。



計画的な遠隔点検により
空調機の故障リスクを軽減します。



故障予知

*対象機種につきましては、P.13をご参照ください。

30年積み重ねたIoT技術を活用した遠隔監視により、お客様の空調機の運転データを収集。データ解析によるダイキン独自のオンライン診断を実施することで、機器の劣化や異常発生を早期に発見します。



機器の不具合を予知し、突発故障を未然に防ぐ

故障予知項目の一例

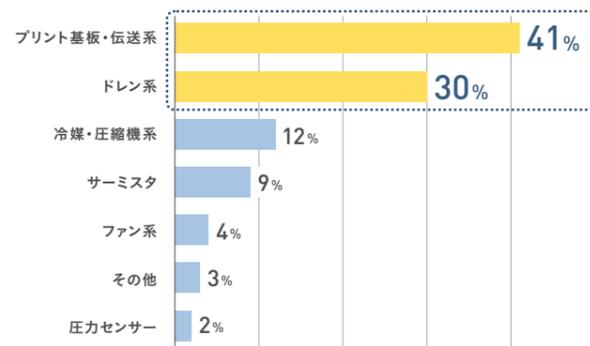
室内機	室内機からの水漏れ
室外機	送風機の異常
室外機	圧縮機の異常
室外機	配管接続部の冷媒漏れ
室内機・室外機	センサーの劣化

収集データから、さまざまな異常の可能性を推測

汚れによる不具合なども
事前に把握できる

故障予知の高度化により これまで発生頻度が高かった故障も未然に発見

故障発生箇所の割合^{※1}



これまで発見できなかった発生頻度が高い故障も検知できるようになりました^{※2}

不具合の早期発見で
突発的な故障をさらに軽減

シーズン前遠隔点検

業務用マルチエアコンのみ対応
*対象機種につきましては、P.13をご参照ください。

1年を通じて、空調機を快適にご使用いただくためには、シーズン前の点検が重要。エアネットサービスシステムは、遠隔から故障や劣化箇所が特定でき、シーズン前のメンテナンスがスムーズに行えます。



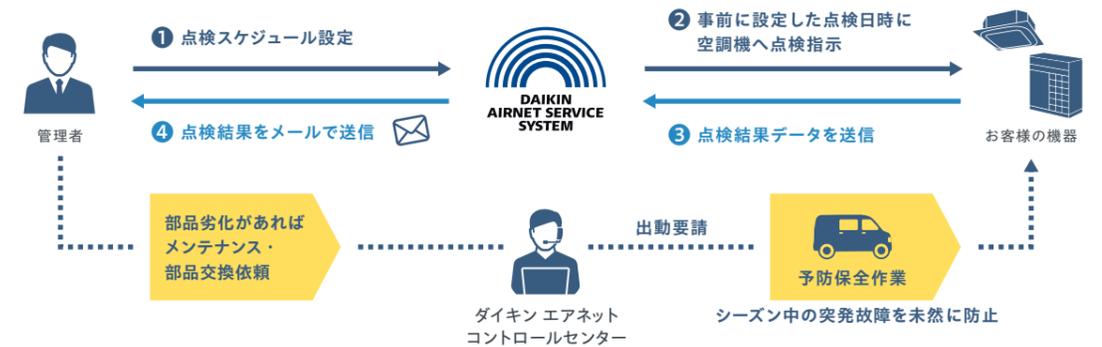
シーズン前の点検で、突発故障を軽減

夏の暑い時期に「空調機が故障して使えない」などのトラブルを防ぐため、本格的に空調機を使い始めるシーズン前の点検がおすすめです。

- 独自の専用点検モードによる運転で
- 不具合の早期発見が可能
- 人手では発見が難しい部品の劣化も検出

立会いが不要になり、点検工数を大幅に削減

遠隔からの点検により、通常の点検で行っていた日程調整や夜間・休日の立会い対応などが不要になります。また、不具合を発見した際の迅速な修理・メンテナンス対応で、シーズン中の故障を未然に防ぎます。



※1. 当社調べ。空調機の故障原因を、既存保守先の年間データをもとに算出。

※2. ドレン系の予知は、業務用マルチエアコンFC型〜に接続の室内機（一部機種を除く）、プリント基板・伝送系は業務用マルチエアコンC型〜（一部機種を除く）が対象となります。すべてのプリント基板、伝送系、ドレン系のエラーを検知できるわけではありません。

*冷房シーズン・暖房シーズンで各1回の実施となります。ただし、点検中断があった場合は再度実施することが可能です。

突然の故障やトラブルにも迅速な対応で、 空調機の停止期間を短縮します。



遠隔復旧 業務用マルチエアコンのみ対応 *対象機種につきましては、P.13をご参照ください。

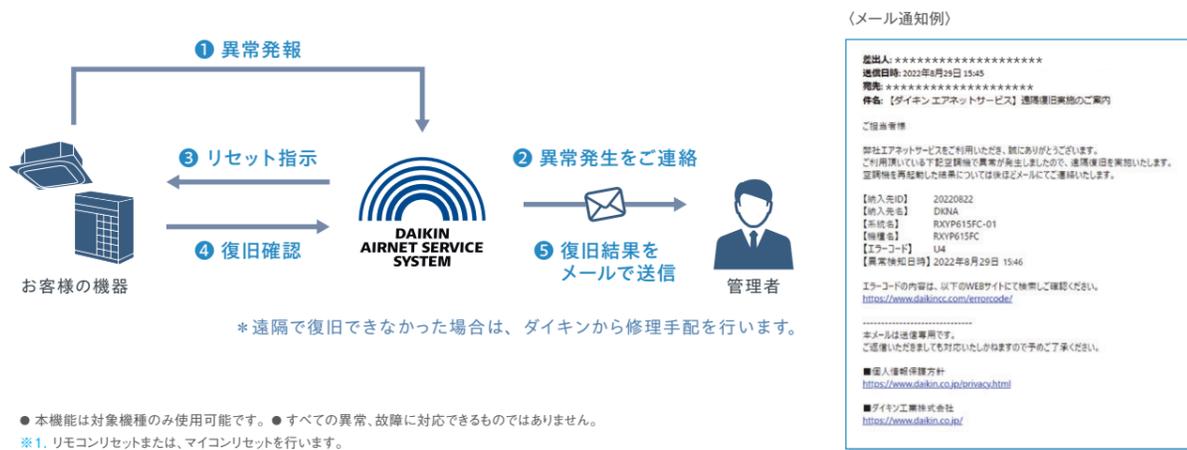
空調機の異常発生と同時に、自動的にリセット^{*1}を行い、機器を復旧させます。
サービスエンジニアの到着を待つ必要もなく、より早い復旧が期待できます。



空調機が停止！
修理が来るまで
待てない

自動リセット^{*1}で、より早い復旧が可能

機器に異常が発生したら、エアネットサービスシステムが自動でリセットを行い、素早い復旧を試みます。
異常発生や復旧結果をメールでお知らせしてくれるので、復旧状況の確認も簡単に行えます。



空調トラブル時の異常通知

機器に異常が起きた際は、ダイキンエアネットコントロールセンターから電話・メールでご連絡。
機器の状態をより早く確認でき、素早い復旧対応が可能です。



遠隔応急運転PLUS⁺

業務用マルチエアコンのみ対応
*対象機種につきましては、P.13をご参照ください。

空調機の突発的な故障が発生した際も、遠隔からの対応で運転を再開することが可能です。
修理を待たずに運転再開ができるため、空調停止期間を大幅に短縮し、お客様の快適な空間を守ります。

故障が発生したら応急運転で運転再開

通常の応急運転の場合



残りの室外ユニットのみで運転

同じ系統内の室外ユニットが1台故障しても、
残りの室外ユニットによって運転を継続します。

* 応急運転は能力セーブ運転となります。

✦ 遠隔応急運転PLUS⁺の場合 ✦



故障した室外ユニットも自動復旧させて運転

故障した室外ユニットが復旧し、
残りの室外ユニットと一緒に運転を継続します。

快適性を維持したまま応急運転が可能

遠隔からの対応で、空調機の停止期間を大幅に短縮

空調機が停止した際、サービスエンジニアが現地に駆けつけて行っていた応急運転設定が
遠隔から行え、空調停止期間の大幅短縮につながります。

従来(未保守)の場合

異常発見から応急運転まで **数日** かかることも…



✦ エアネットサービスシステム ✦

異常発見から応急運転まで **数分** での対応も可能^{*3}



● 本機能は対象機種のみ使用可能です。● すべての異常、故障に対応できるものではありません。故障の種類によっては応急運転ができない場合があります。
● 応急運転中は空調能力が低下します。また、応急運転は7日間で自動解除されるため、応急運転中の修理対応が必要です。
*2. 応急運転設定後、管理者による空調機の運転ONが必要です。 *3. 故障内容によっては応急運転までお時間を要する場合がございます。

省エネ自動制御や運転データの見える化で 省エネ・節電をサポートします。

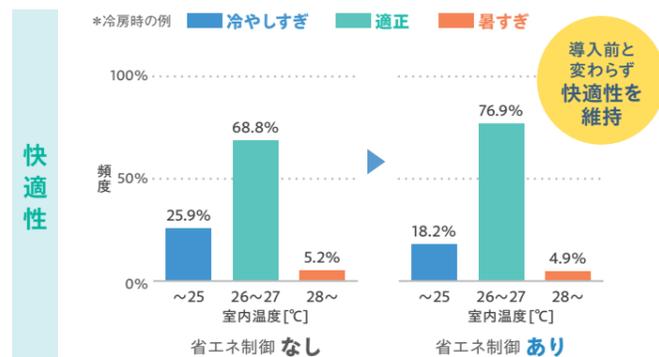
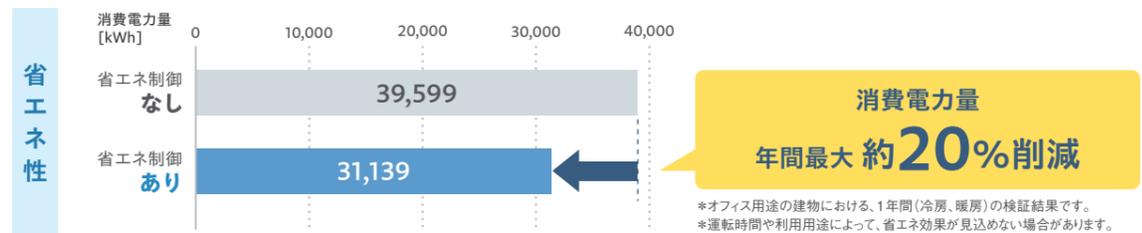


NEW 遠隔自動省エネ制御

空調機の運転データをリアルタイムに収集し、AIで各部屋ごとに熱負荷を予測。

従来制御よりも先回りして遠隔から空調機を自動チューニングすることで、省エネ性と快適性の両立を実現します。

AIが快適性を保ちながら更に省エネ性を向上 *弊社2015年以降販売の業務用マルチエアコンとの比較



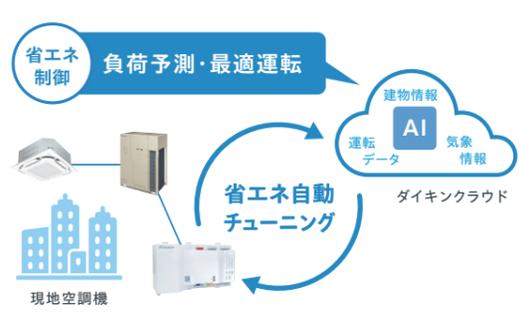
お客様の声

- 遠隔自動省エネ制御がある時、ない時で室内温度に違いがなく快適です。
- 快適なので、省エネ運転していると気づきませんでした。

先行導入した物件でも、快適性の不満は0件でした
*冷房・暖房含む20件中

熱負荷を予測し、建物に合わせた省エネ制御を実施

- ポイント 1** 手軽に導入可能(環境センサーも不要)
- ポイント 2** 建物のレイアウト変更などにも自動で対応
- ポイント 3** 建物・系統ごとに月々の削減結果を見える化し、エネマネを継続サポート *2025年4月以降に提供開始予定



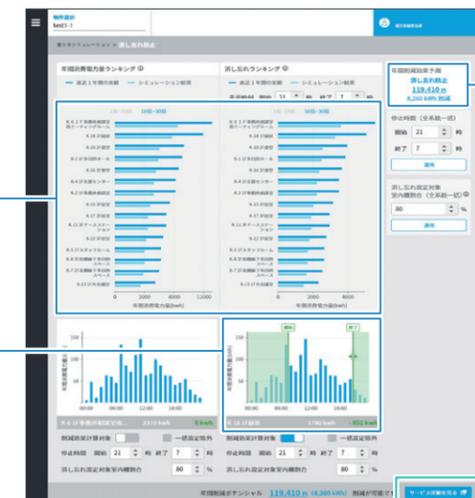
エネルギーの見える化/省エネシミュレーション

エネルギー消費量(電気・ガス・水道など)を見える化することで、消費量の多い箇所や時間帯を特定し、電気代削減につながる運用のムダを発見します。また、空調機の消し忘れ防止、温度設定の見直しやデマンドピークなど、エネルギーの見える化によって出てきた改善点を実際にシミュレーションし、電気代の削減ポテンシャルを試算することができます。 *現地の計量器やセンサーデータを取り込む場合は別途有償工事・試運転が必要です。

空調機の消し忘れ防止効果シミュレーション

過去1年間の使用実績に対し、消し忘れ防止時間帯を設定することで、消費電力量および電気代がどの程度削減できるか試算できます。

- 空調機の消費電力量を系統別にランキング表示
- 消し忘れ防止時間(運転禁止時間帯)を任意に設定



運用改善による削減ポテンシャルを表示

EneFocus α (有償)へ問い合わせが可能

空調機の消し忘れやムダな運転をなくすことが、さらなる省エネへとつながります。ダイキンは、そんな省エネ運用をサポートするサービスもご用意しています。

*消し忘れ防止時間帯は系統毎に設定が可能です。
*削減ポテンシャル試算は一定の条件に基づいて算出しているため、その値を保証するものではありません。

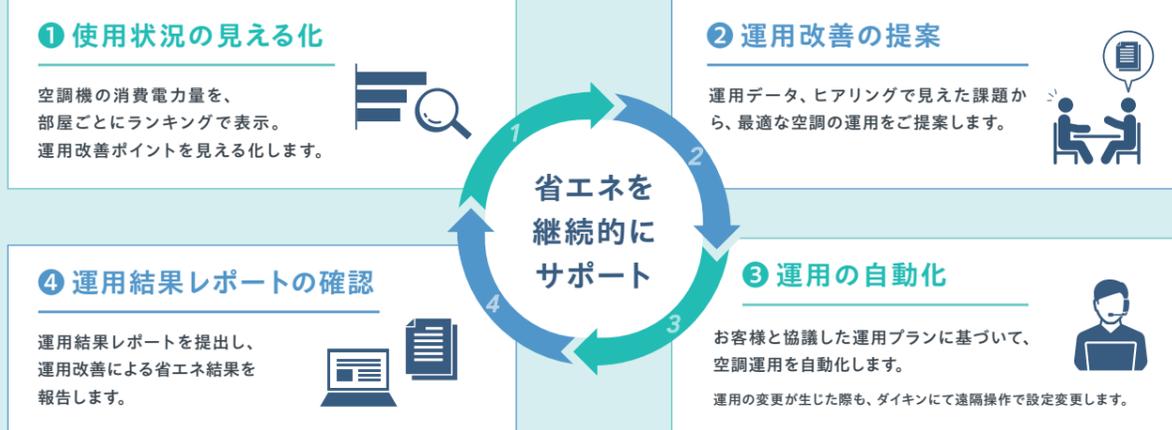
さらなる省エネ運用をダイキンがコンサルティングします

ダイキン エネルギー マネジメント サービス



サービスのご利用は別途ご契約が必要です。

遠隔監視データをもとに、お客様に合わせた省エネ運用をご提案。省エネ運用スケジュールを自動化します。



法定点検をサポートし、空調管理を簡単に

フロン排出抑制法 対応点検

業務用エアコン・冷凍冷蔵機器には、フロン排出抑制法で定められた法定点検の実施が義務付けられています。

(業務用エアコン・冷凍冷蔵機器の点検義務)

点検種別	対象機器	電動機定格出力	点検頻度
定期点検	業務用エアコン	50kW以上	1年に1回以上
		7.5~50kW未満	3年に1回以上
簡易点検	冷蔵機器および冷凍機器	7.5kW以上	1年に1回以上
		点検対象機器すべて	3ヶ月に1回以上

■ 対象となる事業者

第一種特定製品に該当する業務用エアコン、冷凍・冷蔵機器を使用しているすべての事業者。

*冷媒としてフロン類が充填されている業務用エアコン、冷凍・冷蔵機器全般
例) 店舗オフィス用エアコン、業務用マルチエアコン、設備・工場用エアコン、大型冷凍機(ターボスクルーミングユニット)、自動販売機、冷蔵ショーケース、製氷機、冷凍冷蔵ユニット、コンデensingユニットなど

フロン排出抑制法の定期点検・簡易点検をサポート

定期点検を無料で実施

サービスエンジニア(有資格者)による定期点検を無料で実施します。
*遠隔みまもりプランの場合や機種によって、別途費用が発生いたします。

簡易点検の工数を大幅削減

お客様自身で行う簡易点検をサポート。点検作業の負担を軽減します。

これまでの
目視点検が
不要!

2022年8月フロン排出抑制法が改正され、目視による簡易点検の代替点検方法として「冷媒漏えい検知サービスによる簡易点検の自動化」が認められることになりました。

簡易点検 自動化の条件

診断	記録・保管	通知
フロン類の漏えいを検知するために必要な計測および診断を、冷媒系統ごとに1日1回以上実施	フロン類の漏えいの有無がわかる計測データまたは診断結果を記録し、1年以上の保管が必要	診断の結果、フロン類の漏えい、または漏えいの疑いを検知した場合、直ちに管理者へ通知し※1年以上履歴の保存が必要 ※管理者以外の者が容易に解除できない方法での通知

*漏えいの検知性能について、管理第一種特定製品の製品群ごとに日本冷凍空調工業会標準規格(JRA)もしくは日本産業規格(JIS)で規定、または管理第一種特定製品ごとに当該管理第一種特定製品のカタログに記載された温度その他の条件で試験が行われ、適正な充填量の30%の冷媒が漏えいするまでに判定が可能であることが確認されていること。

対象機種

2006年以降発売開始 / 業務用マルチエアコン
2006年以降発売開始 / 設備用ZEAS
2018年11月以降発売開始 / HEXAGON
2021年10月以降発売開始 / 店舗・オフィスエアコン スカイエア
*それぞれ一部対象外の機種もございます。

対象機種の詳細はこちらからご確認ください



エアネットサービスシステムで、簡易点検をもっと簡単に

冷媒漏えい検知をメールでお知らせ

常時自動診断を行い、空調機より冷媒漏えい、または漏えいの疑いを検知した場合は、機器管理者にメール通知を行います。



※メール通知に加え、ダイキンエアネットコントロールセンターより修理・点検訪問のご連絡をします。

診断データを記録・保管

簡易点検の診断結果を記録し、1年以上保管します。



点検記録簿を自動作成

フロン排出抑制法で保管が定められている、点検記録簿への自動記録※が可能です。

※ダイキンが提供するフロン排出抑制法点検ツール「Dfct」による管理。2006年以降発売の業務用マルチエアコン、店舗・オフィスエアコン、設備用ZEAS等が対象となります。(一部対象外の機種もございます。)

*冷媒漏えい検知サービスの対応外機種や、圧縮機が運転していないなどの理由により90日間一度も運転データ取得ができない機器は、機器管理者自身による簡易点検を行う必要があります。

R32冷媒の安全対策をサポート

サービスのご利用は別途ご契約が必要です。

R32冷媒 指定製品化に伴う安全対策

ビル用マルチエアコンは、R32冷媒指定製品化の対象になります。R32冷媒はR410A冷媒と比べて冷凍効果は大きいですが、微燃性があるため安全対策装置の設置・点検などの対応が義務付けられています。

冷媒漏えい時の燃焼を防止するための適切な措置が必要

*適切な措置について、詳しくは専用カタログをご覧ください。

地球温暖化係数(GWP)の比較



*GWP:CO₂の何倍の温室効果を有するかを表す値

エアネットサービスシステムで、安全対策を簡単に

1年に1回の検査を自動で実施!

回路検査自動化サービス

- 安全対策設備の遠隔検査機能で巡回検査を自動で実施
- 点検台帳を自動で作成

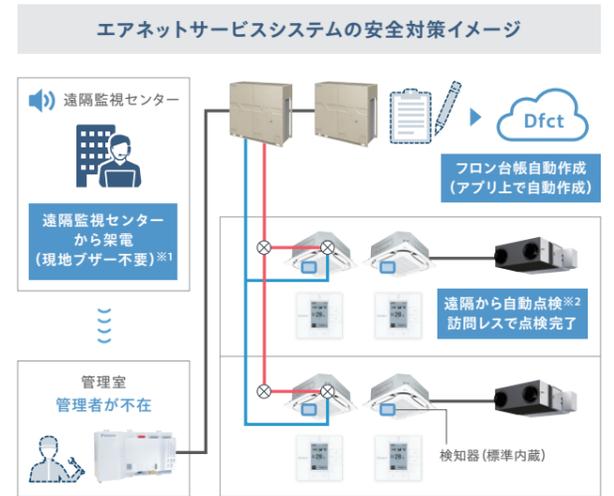
忘れがちな交換もダイキンからの連絡で安心!

漏えい検知器の交換

- 5年ごとに1回の検知器交換の時期が近づくともモコンに表示されダイキンから詳細をご案内

安全対策の要否を簡易的に判定できるツールがご利用いただけます

<p>WEBツール</p> <p>VRV R32安全対策 チェッカー https://daccs3.daikin.co.jp/vrc/index.html</p>	<p>EXCEL</p> <p>R32 VRV安全対策 要否判定ソフト https://daccs4.daikin.co.jp/daccs_free/</p>
--	---



*R32冷媒搭載のビル用マルチエアコンの安全対策装置の設置・点検については、高圧ガス保安法に基づいたガイドラインGL-16、GL-20にて義務化がされています。●本クラウド型サービスは点検業務をサポートするものであり、安全対策の設計施工までをサポートするサービスではありません。●本クラウド型サービスはエアネットサービスシステムにご加入いただく事でご利用が可能となります。なお、回路検査作業、点検簿作成については、2025年7月より機能の提供開始となります。 ※1. 冷媒漏えいが発生した際は、即座に当社内の遠隔監視センター(24時間365日監視)内のプザーが鳴動し、該当の物件の設備管理者へご連絡させていただきます。 ※2. 遠隔から自動点検可能な換気設備は、2025年販売以降の一部の換気設備に限られます。(VKMAなど)

安心の保証サービスも充実

サービスのご利用は別途ご契約が必要です。安心おまかせプランのみ対応しています。

空調機の新設・更新時 エアネットコンカレント

空調機の新設・更新時にご利用いただける、**最長13年間修理費無償**の保守管理サービスです。

最長13年間 修理費無償

最長13年まで、お客様のご希望の期間でご契約いただけます。

- 突発的な修理費用が発生しません。
- 保守費用が平準化され、予算化が簡単になります。

エアネットサービスシステム 導入初年度の利用料が無料

- | | |
|------|--|
| 対象機種 | ● 業務用マルチエアコン ● 店舗・オフィスエアコン スカイエア ● 設備用エアコン ● HEXAGON |
|------|--|

条件: ●一般空調用として使用される上記対象機に適用します。●試運転完了までのご成約に限りです。詳しくは弊社までお問い合わせください。●圧縮機の運転時間が31,000時間または13年間のどちらか短い方とします。 **ご注意/以下のような作業については、有償になります:** ●フィルターなどの消耗品交換、フィルター清掃および機器・熱交換器の洗浄作業 ●取り扱い不良や、保全提案するも改善できない事項に起因する修復作業 ●天災地震、火災、労働争議などに起因する事故の修復作業 ●室内、室外機間の連絡冷媒配管の修復作業(冷媒漏れの修復作業を含む) **以下のような場合は、エアネットコンカレント対象外となります:** ●改裝品(エネカットなど)を取り付けた履歴のある機器 ●塩害地域に設置した機器(目安:室外機から海までの距離が1km以内)

空調機購入後7~8年目 リフレッシュパック5

オーバーホール(予防保全)と**5年間修理費無償**がついたエアネットサービスシステムを組み合わせた保守管理サービスです。

オーバーホール(予防保全)

省エネ性・快適性を維持して、経済的な運転を持続させるため、オーバーホールを実施します。

<p>■ 冷媒回路の保全整備</p> <p>対象部品 圧縮機、電子膨脹弁、冷媒系統、保護装置、熱交換器ほか</p>	<p>■ 電気・電子部品の保全整備</p> <p>対象部品 電装品、コンデンサ、圧力・温度センサー、SW電源ほか</p>
---	--

エアネットサービスシステム 5年間 修理費無償

- | | |
|------|--|
| 対象機種 | ● 業務用マルチエアコン ● 店舗・オフィスエアコン スカイエア ● 設備用エアコン ● HEXAGON |
|------|--|

●圧縮機の運転時間が12,000時間、または5年間のどちらか短い方とします。但し、上記対象期間は、試運転後13年間で最長とします。●消耗品交換、軸受交換、油注入作業、清掃および機器の洗浄作業は保証対象に含まれません。●一般空調用として使用される対象機種シリーズに限定します。●その他、条件・注意事項については、エアネットコンカレントと同様です。

対象機種・機能一覧

対応機種の型番はWEBサイトにてご確認をお願いします。
https://www.daikincc.com/fcs/service/airnet-sp/assets/data/AN_compatibility.xlsx



対象機種	パッケージエアコン					セントラル空調	
	業務用マルチエアコン	ガスヒートポンプエアコン	店舗・オフィスエアコン	設備・工場用エアコン	電算機室用エアコン	チリングユニット	HEXAGON
診断	●	●	●	●	●	●	●
トラブル時の対応	異常通知	●	●	●	●	●	●
	遠隔応急運転	●※2	—	—	—	—	—
	緊急出動	●	●	●	●	●	●
	遠隔復旧	●※3	—	—	—	—	—
	省エネ	●※4	—	—	—	—	—
点検	巡回点検(1回/年)	●	—	—	—	—	—
	オフライン点検/巡回点検※5	—	●※9	●	●	●	●
	シーズン前遠隔点検	●※6	—	—	—	—	—
	フロン排出抑制法簡易点検※7	●	—	●	●	—	—
	フロン排出抑制法定期点検※8	●	●※9	●	●	●	●

※1. ドレン系の予知は、業務用マルチエアコンFC型〜に接続の室内機(一部機種を除く)、プリント基板・伝送系は業務用マルチエアコンC型〜(一部機種を除く)が対象となります。すべてのプリント基板、伝送系、ドレン系のエラーを検知できるわけではありません。 ※2. 業務用マルチエアコンV3A型〜が対象となります。(Ve-up3(B型)/Ve-up 3Q(B型)のエアネット3対応については、2024年12月実装予定)FC型〜遠隔応急運転PLUSに対応しています。 ※3. 業務用マルチエアコンV3A型〜が対象となります。(Ve-up3(B型)/Ve-up 3Q(B型)のエアネット3対応については、2024年12月実装予定) ※4. D型以降が対象です。(冷暖フリー、水熱源等の一部機種を除く) ※5. オフライン点検(1回/年)と巡回点検(4回/年)どちらかをお選びいただけます。 ※6. 業務用マルチエアコンV3A型〜が対象となります。(Ve-up3(B型)/Ve-up 3Q(B型)のエアネット3対応については、2024年12月実装予定)専用点検モードについては、FC型〜が対象となります。 ※7. 冷媒漏れ検知サービスによる点検となります。対象機種につきましてはP.11をご参照ください。 ※8. 巡回点検(1回/年)により、フロン排出抑制法の定期点検への対応が可能です。遠隔みまもりプランの場合や機種によって、別途費用が発生いたします。 ※9. 5年毎もしくは1万時間毎の早い方で点検を実施します。その他、オプションでの点検メニューもご用意しております。詳細はお問合せください。

故障予知

24時間365日、お客様の空調機の遠隔監視を行い、運転データを収集。データ解析によるダイキン独自のオンライン診断を実施することで、機器の劣化や異常発生を早期に発見し、空調機の突発故障を未然に防ぎます。

異常通知

機器に異常が起きた際は、ダイキンエアネットコントロールセンターから電話・メールでご連絡。機器の状態をより早く確認でき、素早い復旧対応が可能です。

遠隔応急運転

空調機の突発的な故障が発生した際も、遠隔からの対応で運転を再開することが可能です。修理を待たずに運転再開ができるため、空調停止期間を大幅に短縮し、お客様の快適な空間を守ります。

緊急出動

遠隔応急運転や遠隔復旧で機器が復旧できなかった場合も、ダイキンのサービスエンジニアが迅速に現地に駆けつけて、修理を行います。

遠隔復旧

空調機の異常発生と同時に、自動的にリセットを行い、機器を復旧させます。サービスエンジニアの到着を待つ必要もなく、より早い復旧が期待できます。

遠隔自動省エネ制御

空調機の運転データをリアルタイムに収集し、AIで各部屋ごとに熱負荷を予測。従来制御よりも先回りして遠隔から空調機を自動チューニングすることで、省エネ性と快適性の両立を実現します。

巡回点検

サービスエンジニア(有資格者)が空調機の異常音や油漏れ、劣化などの目視点検を、業務用マルチエアコンは1年に1回、それ以外の対象機種は1年に4回実施します。フロン排出抑制法の定期点検にも対応できるので安心です。

オフライン点検

巡回点検の内容に加えて、監視が難しい箇所について、さらに詳しい点検を1年に1回実施します。フロン排出抑制法の定期点検にも対応できるので安心です。

シーズン前 遠隔点検

空調機を快適にご使用いただくためには、シーズン前の点検が重要。エアネットサービスシステムは、遠隔から故障や劣化箇所が特定でき、シーズン前のメンテナンスがスムーズに行えます。

フロン排出抑制法 簡易点検

お客様ご自身で行う目視点検をサポート。冷媒漏れ検知サービスで点検を自動化し、作業工数を大幅に削減できます。

*対象機種につきましては、P.11をご参照ください。

フロン排出抑制法 定期点検

サービスエンジニア(有資格者)による、フロン排出抑制法で定められた定期点検を無料で実施します。

*遠隔みまもりプランの場合や機種によって、別途費用が発生いたします。

遠隔応急運転PLUS・遠隔復旧・シーズン前 遠隔点検により **CO₂排出量 平均約5.34kg-CO₂削減** (契約10台当たり)

*当社調べ。業務用マルチエアコン2019年エアネットサービスシステム訪問実績より。平均時速30.6km/h※9、ガソリン1Lあたりの排出係数2.322kg-CO₂※10、燃費13.2km/L※11として算出。小数点第2位以下切り捨て。

※9. 国土交通省「H27年度全国道路・街路交通情勢調査 一般交通量調査 集計結果整理表」昼間12時間平均旅行速度(km/h)(時間帯別交通量による加重平均)全国一般道路合計・その他市街部より。
 ※10. 環境省「算定・報告・公表制度における算定方法・排出係数一覧」燃料の使用に関する排出係数より。 ※11. 弊社サービスカーメーカーカタログ記載より。

サービスプランのご紹介

エアネットサービスシステム基本プラン

*DK-CONNECTご契約のお客様も、ご契約いただけます。

安心おまかせプラン

故障予知に加え、遠隔での応急運転、復旧、点検など空調機の停止期間を大幅に軽減する機能を搭載したプラン。1年に1回の巡回点検やフロン排出抑制法に対応した点検など、空調機に関する管理を幅広くサポートします。

主な機能

故障予知	異常通知	遠隔応急運転 / 遠隔応急運転PLUS※12	緊急出動	遠隔復旧
遠隔自動省エネ制御	巡回点検(1回/年)	オフライン点検 / 巡回点検※13	シーズン前遠隔点検	フロン排出抑制法簡易点検 / 定期点検※14

追加オプションで安心の保証サービスもご用意しております。*詳しくはP.12をご参照ください。

DK-CONNECTご契約のお客様専用プラン

遠隔みまもりプラン

業務用マルチエアコンのみ対応

DK-CONNECTのベーシックパッケージに、遠隔点検や遠隔応急運転などを組み合わせたリーズナブルなプラン。便利な機能を備え、簡易保守のニーズにお応えします。また、フロン排出抑制法に対応した定期点検もオプションでご用意しています。

主な機能

故障予知	異常通知	遠隔応急運転	緊急出動	遠隔復旧
遠隔自動省エネ制御	巡回点検(1回/年)	オフライン点検 / 巡回点検	シーズン前遠隔点検	フロン排出抑制法簡易点検 / 定期点検※15

空調管理をさらに簡単にする、その他のサービスもご用意しております。 **EneFocus α** *詳しくはP.10をご参照ください。

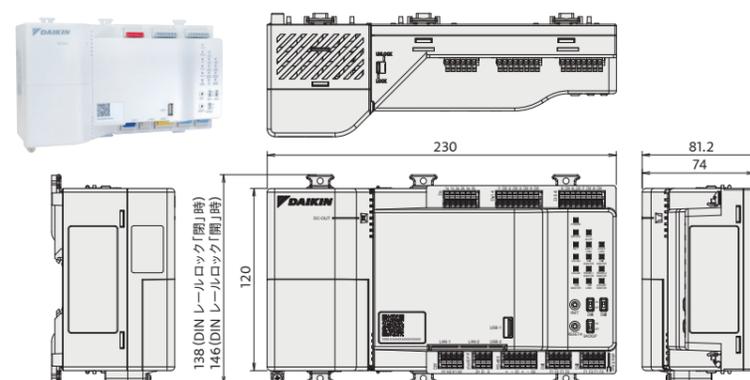
*機種により、ご提供できる機能は異なります。詳しくはP.13の対象機種をご参照ください。

※12. 業務用マルチエアコンFC型〜遠隔応急運転PLUSに対応しています。 ※13. オフライン点検(1回/年)と巡回点検(4回/年)どちらかをお選びいただけます。

※14. 巡回点検(1回/年)により、フロン排出抑制法の定期点検への対応が可能です。 ※15. 定期点検はオプションです。

システム仕様

ネットワーク端末 外観・外形寸法 [単位:mm]



標準仕様

通称	本体
名称	DK-CONNECT edge (ディーケーコネクト エッジ)
機器名	DGE601A1 / DGE601A1AD
電源	AC100~240V 50/60Hz
消費電力	23W
使用環境	-10~50°C 85%以下
外形寸法 幅×高さ×奥行	230 × 146 × 81.2 (mm)
質量	0.97kg

*一部機種によっては使用端末が異なる場合がございます。